



第7回(12月)定例会

■専決処分の報告

工事名 平成十八年度十七年災102ノ33農道長屋線その2災害復旧工事
契約の相手方 (株)大石林組

変更前の契約金額

七二二五万六八〇〇円

変更後の契約金額

七三九五万七八〇〇円

変更の理由

ロックボルト工追加のため

変更年月日

平成十九年九月十八日

■専決処分の報告

工事名 平成十八年度十七年災102ノ33農道長屋線その2災害復旧工事
契約の相手方 (株)大石林組

変更前の契約金額

七三九五万七八〇〇円

変更後の金額

七五六九万九七五〇円

変更の理由

ロックボルト工追加並びに吹き付け工追加のため

変更年月日

平成十九年十月二十九日

■町民バスの設置及び管理条例

問 若藤敏久議員

現在運行しているが、どう変更するのか。

答 企画課長

■スクールのバスの設置及び管理条例

問 福原克彦議員

別枝口線は森山までだが、子どもが転入して来たらどうするのか。

答 企画課長

路線の変更や、運行区間の変更もしなければならない。

問 農本規仁議員

高瀬本村から中学校へ通学距離によって運行が決まるのか。

答 教育長

状況によって考慮する。

問 大原儀郎議員

町民バス、スクールバスとも、指定管理者は別々か一括か。

答 企画課長

全町を一括し、指定していく。

(可決 全員)

(可決 全員)

■一般職員の給与に関する条例の一部改正

人事院の勧告により若年層を増額するもの

問 大原議員

人件費を抑えながら若い人々を元気にする政策をとってほしいが。

答 町長

若い者だけなので理解を。

問 大原議員

今の財政状況や、将来を考えると、英断も。

答 町長

人件費を削る前に、まだ無駄を省く努力が必要。

反対討論 大原議員

一部賛成だが、一部反対はできないので反対。

(可決 多数)

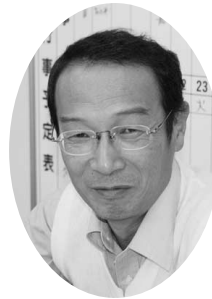
■国民健康保険税条例の一部改正

地方税法の改正に伴い国民健康保険税に特別徴収制度を導入するもの

問 若藤議員

国が決めたからといって、今ここで議決すれば議会に責任がある。詳しい説明を。

答 税務課長



厚労省は、すべての徴収率99・8%。被保険者が少なく特別徴収をしても意味がない町村ではないというが、本町はいずれも該当せず、国保会計に対しペナルティがくくことも考えられる。

問 大原議員

どれぐらいペナルティがきそうか。

答 税務課長

調整交付金が、一定減額されると想定している。

(可決 多数)

■平成十九年度一般会計補正予算(第五号)

歳入歳出それぞれ四二一九万七千円を追加し、総額、七四億八五七二万円とする。

問 西森常晴議員

各地域振興基金残高は。

答 総務課長



吾川三億二二二五万円、池川三一四万円、仁淀四億六三三万円。

問 西森(常)議員

田村公園に吾川振興基金から二八〇〇万円使うが、内容は。

答 企画課長

土地整備費に二八〇〇万円、過疎計画ベースで八〇〇〇万円。

問 西森(常)議員

八〇〇〇万円はオーバーしないのか。

答 企画課長

二〇、二一年度は八〇〇〇万円を目安にし、地元との話し合いの中で変更や、次の段階もありうる。

答 町長

要望書には三四人の子どもの名前があり、自主防災も含めて整備する。集落整備事業で田村は環境整備のため一二〇〇万円を一般財源へ繰り入れた経緯もある。

問 西森(常)議員

公園に反対ではない。取り崩す吾川振興基金がいくらを知りたい。

答 企画課長

国庫補助事業を取り、使い過ぎないよう努力する。

問 大原議員

町づくり基金の残高と管理費に係る人件費の説明を。



第22回上仁淀川・第29回吾川・第23回仁淀川駅伝競走大会が、1月13日行われた。

午前10時 寺村西浦を16チームが一斉スタート

答 総務課長

町づくり基金は、二億
一一八〇万円。今回の給
与改正は四月に遡って一
般会計分二八一万二千
円、大崎診療所分二四万
七千円、計三〇五万九千
円となる。

問 若藤議員

町職員で特殊勤務手当
をもらっている者がいる
か。業種と人数、金額は。

答 総務課長補佐



土木の作業員が時間当
たり三〇〇円、国調職員
の現場手当日額三〇〇
円、医師、理学療法士の
特殊勤務手当、看護師の
放射線手当があり、実際
に従事した分を支給して
いる。

反対討論 岡田議員

財政状況、住民の生活
を見た時、田村公園に巨
額な予算を投入すべきで

ない。

賛成討論 西森(常)議員

執行部より、吾川選出
議員に、基金の使用につ
き事前に相談があった4
つの案の中の1つであり
賛成する。

反対討論 大原議員

人件費に係る分で賛成
できない。
(可決 多数)

■平成十九年度特別会
計直診大崎診療所勘定
補正予算(第二号)

人事院勧告に基づく人
件費の更正で補正額は〇
円。総額二億三六一二万
六千円。
(可決 全員)

■平成十九年度道交第
四一九七—一号町道椿
山線地方道路交付金工
事請負契約の一部変更

工事内容の増加により
一三八七万九千円を増額
し、七〇三一万一千円と
なり、議決を求めるもの
契約の相手方 栄宝生建

設(株)

(可決 全員)

■平成十八年度(繰越)
防災行政無線施設整備
工事請負契約の変更

電波テストの結果、工
事内容や、機種の変更が
あり、一三八五万三千円
増の総額九九八万八千
円となり、議決を求める
もの

契約の相手方 沖電気工
業(株)四国支社

問 片岡政徳議員

一割強の増額の内容
は。

答 総務課長

入札時66・7%で落札
しており、諸々を請負更
正をした結果の増額。

問 若藤議員

十八年度分が八六〇〇
万円で、十九年度両方で
三億三千万円ということ
か。

答 総務課長

補助金分を変更した。
(可決 全員)

■平成十九年度十九年
災1/33・102/33加
枝地区農地保全施設災
害復旧工事請負契約

契約の方法 指名競争入
札

契約金額 五六四九万円
契約の相手方 (株)上岡工
務店

議決に付すべき、五〇
〇万円以上の請負契約
であり、入札は十一月三
〇日に8業者で行った。
(可決 全員)

■損害賠償の和解

平成十九年九月十三日
発生したスクールバス坂
本狩山線による交通事故
について和解するため議
決を求めるもの

内容

(一)町は相手方に二七〇〇
万円を支払う。

(二)相手方は、本件に関し
一切異議を申し立てな
い。
(可決 全員)

産業建設常任委員会の報告



現地調査、19年11月町道椿山線(百川内)

委員長 岡田 良成

平成十九年十一月二十
七日(火)十三時~十七
時。町道椿山線、農道長
屋線、農道馬場線、農道
中ノ瀬線、町道森川渡線
の進ちょく確認及び工事
現場の安全状況調査。
池川ふれあい公園は、
町有地、民地、借地の確
認。
出席者 委員長他、委
員五人、議長、執行部九
人。

教育委員会の報告

教育長 大野 敏光

スクールバス

坂本狩山線の事故

九月十三日の狩山日浦でのスクールバス事故は、遺族と事故の賠償など話し合いを進め、示談の見通しがたった。

調査結果の概要は、小・中学校の国語・算数・数学ともに、平均正答率が県平均を上回っているが、中学校は全国平均を下回っている。



ふれあい参観 (12月19日 別府小)

全国学力・

学習状況調査

小学校五校の六年生36人、中学校三校の三年生50人が調査を受けた。

調査結果は、学校間や自治体間での競争や比較でなく、子供たち一人一人の個性や能力に応じた学習指導の改善に役立てたい。

質問調査は、子供たちの生活習慣や学習習慣、人との関わり、体験活動など状況を把握できるものである。

来年度の調査は四月二十二日の予定で、教育委員会は引き続き、実施したいと考えている。

意見書

最低保障年金制度の実現に関する意見書

提出者 大原 儀郎

「消えた年金」問題は国の責任で早急に解決し、信頼を図ることが求められます。

九百万人を超える国民年金だけの平均月額は、四万七千円にすぎません。無年金者は、現在百万人を越えるものと見られ、無年金・低年金者は、苦しい生活を余儀なくされています。その上高齢者には、国保・介護保険料の引き上げ、医療制度の改革による負担増が加わります。

昨年度の国民年金保険料納付率は、六六・三％にとどまり、二〇〇七年度八十％の達成率は絶望的な状況です。

公的年金制度は、その役割を果たせなくなり、地域経済への打撃も深刻です。最低保障年金制度以外に公的年金制度をよみがえらせる道はありません。全国市長会も、昨年に続き、要望を国に提出しました。

また、国連社会権規約委員会は二〇〇一年八月、政府に対し「最低年金」の必要を勧告しています。

以上の趣旨をご理解いただき、次の事項を実現されるよう要望します。

記

- 一、国の責任で一人残らず「消えた年金」問題を早急に解決すること。
- 二、最低保障年金制度を一日も早く実現すること。

意見書提出先

内閣総理大臣 財務大臣
厚生労働大臣

特別職の退職手当の支給に関する意見書

提出者 若藤 敏久

三位一体改革による地方財政の厳しい中、地方交付税等の大幅な削減の影響を受け、自治体の財政運営は厳しさを増す一方であります。自治体は、特別職や議員の給料の減額、議会は、定数削減や議員報酬の減額など、様々な対応策で住民へのサービスが低下しないよう努力をしている中で、特別職(市町村长、副市町村长、教育長)の退職手当支給率は昭和五十八年四月から高い水準を堅持し、聖域の如く保護されているのは大変遺憾であります。

退職手当支給率が高いのは、決定機関の構成員を殆ど首長が占めており、自らの支給率を削減することは至難であると考え、さらに、住民の意思が十分反映される制度に改める必要があります。

特別職等の退職手当支給率は、それぞれの市町村で支給率を決定できるよう制度改正など、次の事項を強く要望いたします。

記

- 一、特別職の退職手当支給率の削減及び退職手当負担金額の削減。
- 二、現行の高知県市町村総合事務組合の組合議員は首長九人、議長三人で、当事者が占めているので、市町村の住民の意思が反映される構成員の見直し。
- 三、市町村の特別職等の退職手当支給率は、各構成団体が実施できる制度改正。

意見書提出先

高知県市町村総合事務組合管理者



2月1日 大崎保育所の園児が赤鬼、青鬼さんと本庁舎へ乱入（大崎）

日記帳

19年		20年		21年		22年		23年		24年	
日		記		帳							
10月2日	郡議長会(いの町)	11月1日	県戦没者追悼式(高知市)	12月3日	広域議会(越知町)	10月10日	四国地区町村議長会研修会(鳴門市)	11月4日	吾川地区運動会	12月5日	議会運営委員会
14日	仁淀高校体育祭	5日	議員協議会	8日	県議長会理事会(高知市)	14日	仁淀高校体育祭	5日	議会広報研修会(高知市)	8日	県議長会理事会(高知市)
20日	戦没者追悼式(森)	15日	健康福祉大会	12・13日	第7回定例議会(町)	20日	戦没者追悼式(森)	15日	健康福祉大会	12・13日	第7回定例議会(町)
21日	池川地区運動会	16日	弁護士との話し合い(高知市)			21日	池川地区運動会	16日	弁護士との話し合い(高知市)		
23日	戦没者追悼式(池川)	18日	町内中学生の主張	29日	閉町記念式典(春野町)	23日	戦没者追悼式(池川)	18日	町内中学生の主張	29日	閉町記念式典(春野町)
24日	議会日より特別委員会	19日	議員協議会			24日	議会日より特別委員会	19日	議員協議会		
		27日	産業建設常任委員会					27日	産業建設常任委員会		
		30日	戦没者追悼式(長者)					30日	戦没者追悼式(長者)		
		27日	木星電波観測所落成行事	29・30日	議長全国大会・郡議長会研修会(静岡県・東京都)			27日	木星電波観測所落成行事	29・30日	議長全国大会・郡議長会研修会(静岡県・東京都)

編
集
後
記

今日も寒かった。冬は夏の暑さに感謝するといふそうだ。心が少し温かくなる気がする。(三鈴)

年末に雪が降り、寒い正月でした。体調管理をしっかりして、元気で頑張りましょう。
(尾崎)

仁淀川紅茶40年ぶり復活。イターン栗田さん伝統技術で頑張る。味と香りで地域振興に光。(福原)

二十年元旦。家の周りは一面の雪で真白。人の心、氣持ちも初心を忘れず純粹でありたい。
(野村)

年と共に一年くが走
早に過ぎていく。議会だ
より委員の二年も「あ
っという間に。(片岡)

はつらつとした新成人を見ていて、Uターンしてくれる町にと強く思った式でした。
(農本)

二年間スタッフに支えられ、無事委員長の役を務め上げることができました。深謝…（西森(常)



葉祭り、仁淀青年団など、地域の様々な活動に参加させてもらい、楽しくて充

高知市から引越してきてもうすぐ丸三年。池川応援団、安居神楽、秋

実した日々を送らせて
ただいている。

もともと茶栽培をやつてみたくて、茶業試験場の研修生として仁淀川町

仁淀川町での暮らし

へ来た。茶栽培はもちろ
ん、製茶等もおもしろく
周囲の人たちに支えられ
ながら茶の勉強を続けて
いる。

大学での専門が林業だったので、山への関心もあり、学生時代の友人たちを募つて間伐もやらせてもらつてゐる。素人集団でも快く伐らせてくださる方が多く、ありがたく思つてゐる。

今は周りに助けてもらつてばかり。いつか恩返しできるように、しっかり歩んでいきたい。

栗田桂子(岩丸)